

振興会だより

令和7年12月25日発行
編集・発行 振興会
羽田地区センター

7年度協働のまちづくり 交付金に係る事業が承認

令和7年度の協働のまちづくり交付金に係る事業計画について、2回の申請により、全て承認されていますのでお知らせします。各事業の事業名、事業概要の順に列記します。

- 1 住みよいまちづくり
「羽田地区センター」「羽田地区放課後児童クラブ」看板設置
- 2 「コミュニティ計画」作成
『第3次コミュニティ計画』作成。地区民に全戸配付し、「コミュニティ計画」の周知を図る。
- 3 環境保全・安全確保
刈払機の替え刃更新
賑いのあるまちづくり
まちづくり先進地研修視察
歴史・伝統文化継承
- 4 羽田地区の名木巨木の標柱設置
住みよいまちづくり
地区センターの備品整備

以上、6項目となります。
このうち、1、4までは、実施済みです。
なお、1に関しては、振興会だより9月号で周知しました。
また、この12月号の裏面をお読みください。
2に関しては、振興会だより9、11月号で周知を図っております。
4に関しては、この12月号のオモテ面3・4段の右側(この下)をお読みいただければと思います。
5に関しては、平成元年3月に選定した24本の名木巨木を標示する金属板の腐食が顕著となつて現在の現状に鑑み、アルミ製の標柱に替えるものです。なお、24本のうち、現在確認できる名木巨木は15本です。
6に関しては、地区センター研修室の利便性の向上を図るべく、座椅子を購入するものです。現在、22脚あります。28脚購入し、研修室に座椅子を50脚揃えることとしました。
これで、7年度の事業は完結することになります。各自治会等におかれましては、8年度以降の事業の検討をお願いします。

先進地研修視察

北のチヨコレート工場&店舗2door、なにやーと物産センター・南部美人
羽田地区振興会商工観光部会(部長 及川貢基)は、11月23日(日・祝日)に、先進地まちづくり研修視察を二戸市で実施し、右の見出しに表記した3カ所を視察してきました。
「二戸駅周辺が整備され、北のチヨコレート工場&店舗2doorは、確実に駅周辺に組み込まれた感がありました。なお、2doorは、「二」と「戸」つまり「二戸」にかけた名称のようです。また、この工場&店舗は、小松製菓、巖手屋と同一の経営者による経営ということです。
なにやーと物産センターは、「二二戸駅に隣接し、地域住民は勿論、観光やビジネスで二戸を訪れるビジターに、二戸を中心とした北東北3県



の写真は、日本初の酒蔵フォトスポートで撮影した参加者の集合写真です。
なお、上の写真は、日本初の酒蔵フォトスポートで撮影した参加者の集合写真です。



の食や工芸、豊かな自然などさまざまな魅力を発信しているようです。
南部美人では、明治35年の創業当初から酒造りを支えてきた木造土壁の酒蔵を約1時間かけて見学しました。社長は、海外出張で不在でした。
日本酒の販路を海外に拡大する戦略を実践しているようです。

プロジェクトチーム 会議 12月1日(月)

12月1日(月)18時30分
から、地区センターで振興会プロジェクトチーム会議があり、市未来羅針盤課から2名、そして振興会長、地区センター長が出席しました。
市未来羅針盤「水沢江刺駅周辺エリアプロジェクト」事業は、7年度は、このプロジェクトの

開発基本構想の策定がメインとなっております。
7月以降、5回に及ぶプロジェクトチーム会議で、11名のメンバーは貴重な意見や様々なアイデアを、この開発基本構想に反映させることにつき、大きく貢献しております。
8年度以降、「水沢江刺駅周辺エリアプロジェクト」事業に、羽田地区としてどのように関わっていくかを考えていかなければなりません。

胆 江 日 日 新 聞

2025(令和 7)年度
羽田地区から市勢功労者 2 人
☆地方自治功労 ☆民生功労

佐藤良一さん 朝日田恭博さん

奥州市は、12 月 10 日(水)、25(令和 7)年度の市勢功労者 14 人を発表しました。

このうち、羽田地区からは、地方自治功労として佐藤良一さん(森行政区)、また、民生功労として朝日田恭博さん(東町行政区)の二人が

選ばれました。

この度の受賞、誠にめでとうございます。この紙面を借りて、衷心よりお祝い申し上げます。

☆地方自治功労 佐藤良一さん

佐藤良一さんは、2007 年から 18 年間、行政区長を務められました。19 年から 2 年間は、水沢行政区長協議会の副会長を歴任されました。

☆民生功労 朝日田恭博さん

朝日田恭博さんは、1983 年から現在まで交通指導員を努めております。2014 年から 9 年間は副隊長とし

て隊員の確保や育成に尽力するとともに、地域の交通事故抑止に貢献されました。

お二人の受賞を記念しまして、羽田地区振興会は、1 月 10 日(土)午後 4 時からプラザイン水沢で開催される羽田地区新年交賀会に、お二人をお招きして、出席者の皆さんでお祝いをするとともに、お二人から挨拶をいただく予定です。

なお、奥州市の表彰状授与式は、1 月 14 日(水)、市役所本庁で行われるそうです。

も、よろしくお願ひ申し上げます。



水沢羽田地区センターはここ！
体育館に
巨大看板
意外と多い市外利用

羽田地区センターはここです！。水沢羽田町字久保の羽田地区センター(佐藤庄治郎センター長)の体育館外壁に、施設名が記された巨大な看板が掲げられた。同地区には、大規模なスポーツ大会に活用されている奥州市総合体育館(2アリーナ)がある。このため市外の団体・関係者が試合前の練習場所として、同地区センターの体育館を使う例があるという。



羽田地区センター体育館に
掲げられた巨大看板

は、周辺の幹線道路から奥まった位置にある。隣接する民家や医療施設、樹木など

め、土地勘のない市外の利用者から「近くまで来たが分かりづらい」という声がたびたび寄せられていた。地元住民が使う施設とのイメージがある地区センターだが、同地区振興会(小野寺茂美会長)は市のまちづくり交付金を活用し改善を図ることに。縦 3 段、横 5 段の看板を製作し、一目で施設の存在が分かるようにした。

地区センター名のほか、同じ建物内にある羽田放課後児童クラブの名称も記した。鉄板を手にした市公式キャラクター「おうしゅうたろう」やヒマワリも描き、親しみやすいデザインにした。

上の新聞記事は、11 月 25 日(火)、胆江日日新聞第 6 面に掲載されたものです。9 月に、地区センター東側壁面に看板を設置しました。上の写真を見ておわかりのように、奥州市の公式キャラクター「おうしゅうたろう」が迎えてくれます。まだ見ていない方は、どうぞ地区センターまで足をお運び、ご覧ください。

定期利用団体による
年末大清掃

令和 7 年も、あと 12 日を残すのみとなった、文字どおり年末の、12 月 20 日(土)の午前、地区センターの定期利用団体の皆さん方に、年末大清掃をしていただきました。

19 の団体、約百名の方々が、体育館、遊戯室、研修室、資料室、玄関を丁寧に清掃してください、お蔭さまで、綺麗な地区センターとして、新年を迎えることができます。ここにこの紙面を借りて、感謝申し上げます。

躍進祭りに際し、有志の方々によるセンター敷地内及び久保公園周辺の環境整備、そして、今回の年末大清掃を踏まえ、地区の皆さんに支えられて、地区センターが在るのだという

を肝に銘じて、センターの運営に当たる所存です。

今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。